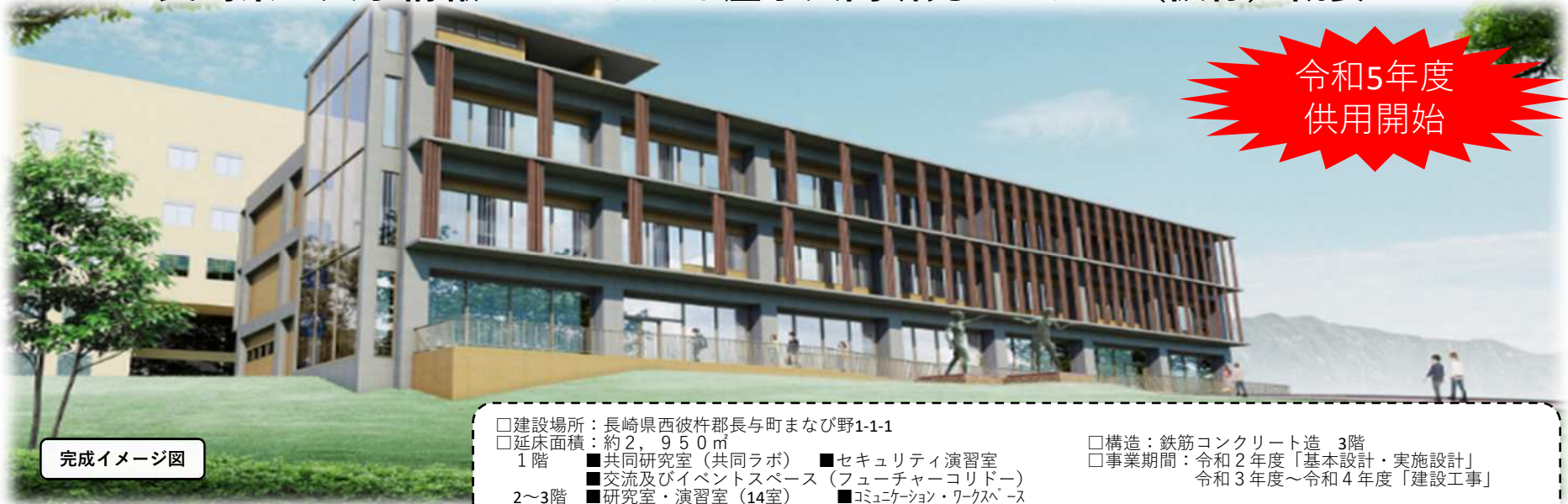


長崎県立大学情報セキュリティ産学共同研究センター（仮称）概要



令和5年度
供用開始

完成イメージ図

- 建設場所：長崎県西彼杵郡長与町まなび野1-1-1
- 延床面積：約2,950㎡
- 1階 ■共同研究室（共同ラボ） ■セキュリティ演習室
- 交流及びイベントスペース（フューチャーコリドー）
- 2～3階 ■研究室・演習室（14室） ■コミュニケーション・ワークスペース
- 構造：鉄筋コンクリート造 3階
- 事業期間：令和2年度「基本設計・実施設計」
令和3年度～令和4年度「建設工事」

【シーボルト校位置図】



【シーボルト校配置図】

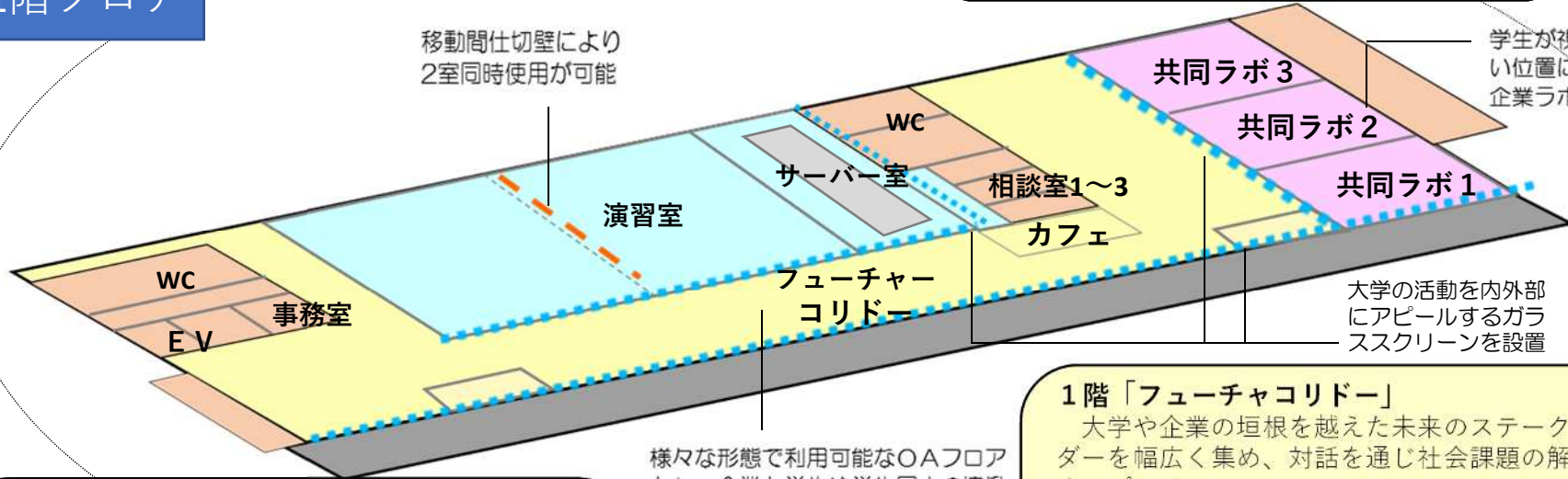


【シーボルト校へのアクセス】

福岡市から	JR博多駅から特急2時間	JR長崎駅	JR35分	シーボルト校
	天神バスセンターから高速バス2時間		路線バス25分 タクシー20分	
長崎空港から	リムジンバスで40分	昭和町	路線バス10分	シーボルト校
	高速船で25分	時津港	タクシー20分	

施設の概要

1階フロア



1階「共同研究室（共同ラボ）」
企業が入居できる共同研究室により大学と密接な共同研究の実施が可能

学生が視認しやすい位置に配置した企業ラボ

大学の活動を内外部にアピールするガラススクリーンを設置

1階「セキュリティ演習室」

ネットワークの仮想環境を利用して、安全かつ実的に攻撃・防御の演習を行うほか、共同研究にも活用



様々な形態で利用可能なOAフロアとし、企業と学生や学生同士の協働の場から、憩いの場まで多様な性質を持つ空間を創出

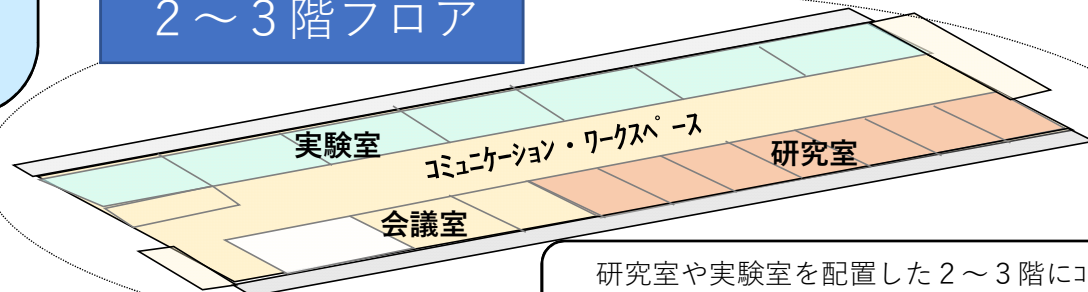
1階「未来コリドー」

大学や企業の垣根を越えた未来のステークホルダーを幅広く集め、対話を通じ社会課題の解決、オープンイノベーション・ソーシャルイノベーションによる「創造」を目指す「場」

※イベント、交流の場として活用



2～3階フロア



研究室や実験室を配置した2～3階にコミュニケーション・ワークスペースを配置することで、学生・教員・企業の情報交換・交流が可能

共同ラボの入居条件・設備仕様について

(1) 入居条件

- 大学教員と共同研究を実施すること
- 本学と産業界等との研究協力を推進し、地場企業との連携、長崎県への貢献に資すること

(2) 入居期間

- 原則3年（2年間で限度に延長可）

(3) 賃料等について

- 賃料：1700円、㎡/月
共同ラボ1：月額78,200円（年額93万8400円）
- 敷金不要
- 水光熱費、通信費については入居者負担
- 什器類については入居者が設置（什器が準備できるまでは、大学備品の貸与可能）
- サーバー室に共同ラボ入居企業用のサーバー設置スペースを確保

(4) 共同ラボの設備仕様

		共同ラボ1	共同ラボ2	共同ラボ3
広さ (㎡)		45.2	41.6	45.2
天井高さ (m)		2.7		
扉の大きさ (W×H)		1,200×2,100		
床		OAフロア		
防犯・入退室管理		開放廊下側入口・各室：IDカードリーダー、共用部分各所にネットワークカメラ設置		
電気設備	電気	単相100V・50A（照明・給湯・空調等を含む）、単相200Vは別途配線工事が必要		
	電話	外線引込可、内線電話機1台		
	コンセント	壁2箇所、OA床6ヶ所（一部、停電時も使用可）		
	光通信回路	キャンパス内に設置済みの各社光配線盤からの引き込みが可能（NTT西日本・長崎ケーブルメディア・BBIQ）		
給水・排水・ガス設備	給水	あり（1ヶ所）		
	給湯	あり（1ヶ所給水管所と重複）電気温水器対応		
	排水	あり		
	都市ガス	なし		
空気・換気設備	空調設備	冷暖房（室内機天井カセット、個別空調方式）完備		
	換気設備	全熱交換機（給排気）完備		